

生理的な機能咬合を考慮した 矯正実習コース

第3回 実習模型について

上顎模型 2つ、下顎模型 1つをご持参ください。

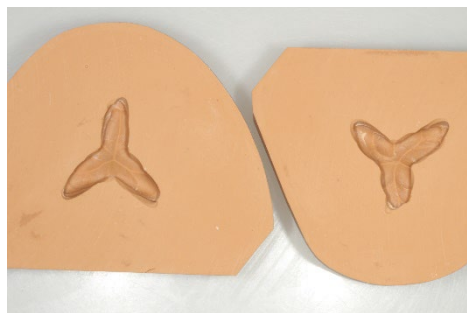
上下顎 1組はフェイスボウ実習でマウントに、残りの上顎模型はブラックスチェッカー製作に使います。石膏は硬石膏か超硬石膏で色は指定無しです。



模型の注意点について

マウント用模型

マウントする模型は台付けと咬合面の気泡を除去してきて下さい。
台付けの高さは通常のクラウンブリッジ製作模型程度でお願いします。
マウントしますので裏面には維持溝を掘って下さい。



ブラックスチェッカー用模型

歯頸部から約5mm程度は、はっきりと印象された模型で咬合面、鼓形空隙の気泡を除去してきて下さい。



セミナー当日に作業する時間はないので事前をお願い致します。